

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 輸血関連検査異常反応時における赤血球抗原比率、不規則抗体の免疫グロブリンクラス、単球貪食試験の検討』

研究機関名 東邦大学医療センター佐倉病院

研究責任者 輸血部 職位・氏名 臨床検査技師 蓮沼秀和

【研究の目的】

東邦大学医療センター佐倉病院 輸血部では、血液型の精密検査、不規則抗体の免疫グロブリンクラスの測定、単球貪食試験による臨床的意義を測定することを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、今後同じような血液型や不規則抗体を持つ患者さんへの輸血適応効果や溶血性疾患の重症度の判定などにつながります。

【研究対象および方法】

この研究は、(東邦大学医療センター佐倉病院)倫理委員会の承認を得て実施するものです。対象者:2005年4月～2024年11月までに東邦大学医療センター佐倉病院 各診療科において、輸血関連検査(血液型・不規則抗体・輸血用パイロット検査)を実施された方、および研究協力機関(千葉市立海浜病院・千葉大学医学部附属病院・藤田医科大学病院・水戸済生会総合病院)にて同様の検査を実施された方。

方法:血液検査のために採血をした検体の残りを回収し、フローサイトメーターという研究機器を用いてより詳細な分析を行います。その後、得られた結果と診療録(カルテ)から疾患や他検査値の情報を参考に、それらがどのような影響をおよぼすのかを調べます。

【研究に用いられる試料・情報】

試料:血液

情報:通常診療で行われた各種検査結果・診療記録・個人情報 等

【研究組織】

代表施設名:東邦大学医療センター佐倉病院 輸血部

研究代表医師:清水直美(役職:部長)

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター佐倉病院 輸血部

職位・氏名 臨床検査技師 蓮沼秀和

電話 043-462-8811(代表) 内線 6163